

中部地方向け基本方針

- 中部地方は、歴史や文化、風土が大きく異なる東海と北陸地方で構成されています。各放送局は、それぞれの地域の視聴者ニーズに応じた放送やサービスを発信し、地域課題と真摯(しんし)に向き合うことで、地域に寄り添った放送局を目指します。さらに、7つの放送局がもつネットワークを存分に生かし、地域の情報を広く発信していきます。また、人々の多様な価値観や互いの個性を尊重する共生社会の実現に寄与します。
- 台風や大雨、記録的な猛暑・大雪といった自然災害に頻繁に見舞われてきた中部地方。2024年1月1日に発生した能登半島地震は、石川県を中心に甚大な被害をもたらしました。被災地の復興に向けた動きや防災・減災につながる情報発信に取り組み、災害発生時にはテレビ、ラジオ、ホームページやSNSなどそれぞれの媒体の特性を生かし、正確・迅速に必要な情報を伝えます。選挙報道においては、地域の有権者の判断のよりどころとなる公平・公正な情報提供に努めます。また、緊迫する国際情勢、物価高などが地域に与える影響についても多角的に取り上げ、公共メディアとして地域に根ざした情報発信を進め、命と暮らしを守る役割を果たします。
- 新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが5類に移行し、国内外からの観光客が増加するなど、社会経済活動が活発化しています。地域経済の最新の動きを伝えるとともに、地域の魅力を掘り下げ、広く発信していきます。また、各地の雄大な自然を取り上げる番組や、地域を元気にする番組など多彩なジャンルのコンテンツを提供することで、地域の活性化に貢献します。
- 「パリオリンピック・パラリンピック」で活躍が期待される中部地方ゆかりのアスリートを積極的に取り上げ、視聴者の関心に応えます。また、プロ・アマチュア問わずさまざまなスポーツチームが存在する中部地方においては、試合中継や各放送局のニュース・情報番組を通じて地元チームの活躍を地域ならではの視点で伝え、地域を盛り上げます。

各局の重点事項

名古屋放送局

■ 地域に根ざした情報発信に取り組み、地域の人々の命と暮らしを守ります

過去に甚大な被害をもたらした伊勢湾台風に匹敵する巨大台風や記録的な大雨、南海トラフ巨大地震などの自然災害に備え、日頃から防災・減災につながる情報発信に全力で取り組みます。災害発生時には、ライフラインをはじめとした命と暮らしを守るために必要な情報を、テレビ、ラジオ、ホームページやSNSなどそれぞれのメディアの特性を生かして正確・迅速に届けます。平日午後6時台のニュース・情報番組や金曜午後7時台の地域放送番組では、地域経済の動きや生活に身近な情報など人々の暮らしに密接に関わるテーマに注力するとともに、地域課題の解決につながるヒントを探ります。コンテンツ制作にあたっては、お互いの多様性を認め、人格や個性を尊重し合う社会の実現につながる番組作りや演出に努めます。

■ 地域に徹底的に向き合い、地域の人々が元気になるコンテンツを提供します

平日午後6時台のニュース・情報番組と平日午前11時台の情報番組が連携して、月に1回程度、県内各地の自治体を重点的に取り上げ、人や食、歴史や文化など各地域の魅力を再発見します。地域に徹底的に向き合い、地域の活性化につながる新たなコンテンツにも取り組みます。また、プロ野球「中日ドラゴンズ」やサッカーJリーグ「名古屋グランパス」など地元のプロスポーツチームの試合を中継するほか、「パリオリンピック・パラリンピック」に向けては、新種目も含め、地域ゆかりのアスリートを幅広く取り上げ、地域を盛り上げます。2025年の放送100年に向け、名古屋放送局が保有する映像・音声資産を活用し、放送・デジタル・イベントなどさまざまな手段を用いた展開への準備を進めます。

金沢放送局

■ 地域の人々の命と暮らしを守る情報を発信することで能登半島地震からの復興を後押しし、地域みなさんに信頼される放送局を目指します

2024年1月1日に発生した能登半島地震は、死者が200人を超えるなど甚大な被害をもたらしました。いまだ厳しい生活環境が続く中、復興に向けた動きなど、被災地に寄り添う情報発信を続けます。さらに防災・減災の報道にも全力で取り組み、災害に強い石川県の実現に貢献します。

テレビ、ラジオ、インターネットそれぞれのメディアの特性を生かし多角的に展開し、地域の人々に役立ち、信頼される放送局を目指します。

■ 地域放送番組を刷新し、石川県と北陸の活性化と発展に寄与します

平日午後6時台のニュース・情報番組を中心に、視聴者の生活に身近な情報、知りたい情報、地域の課題を伝えるとともに、「パリオリンピック・パラリンピック」で活躍が期待される地元選手、大相撲の郷土出身力士、野球、サッカーなど地元のスポーツの情報も積極的に取り上げていきます。

延伸開業により新幹線で結ばれた北陸3県。その視聴者をターゲットにした金曜午後7時台の番組を2024年度は北陸向けのフラッグシップ番組に位置づけ、番組内容の充実とさらなる定着を図ります。地域で働き、地域で生活する現役世代に向け、「NHKがあってよかった」と思ってもらえる番組を福井放送局・富山放送局と連携しながら制作します。番組を通じて、直面する共通の課題や北陸の“いま”に丁寧に向き合い、北陸の活性化と発展に寄与します。

静岡放送局

- **安全・安心な社会のための情報基盤として、県民の命と暮らしを守る報道に全力で取り組みます**
大きな被害が相次ぐ台風、大雨や土砂災害、竜巻など激甚化する災害時の正確・迅速な情報発信に加え、南海トラフ巨大地震と大津波、富士山の噴火など大規模災害に備えた防災・減災の知識や意識を高める情報や熱海土石流などこれまでの災害から見えてきた課題などを各メディアで丁寧に発信します。全国ネットワークと、デジタルなど新しい知見を生かした緊急報道や訓練などを通じて、地域のみなさまになくてはならない命綱としての役割を強化します。
- **地域の暮らしを見つめ、課題に向き合い、解決に貢献する発信を続け、地域の信頼を高めます**
平日午後6時台のニュース・情報番組と金曜午後7時台の地域放送番組などを通じて、変動する国際情勢や経済、社会状況によって地域の暮らしに生じる影響や課題に向き合い、多角的な視点から解決に資する情報を放送とデジタルを連動して発信します。インバウンドを含め多くの観光客が訪れる富士山など豊かな自然や地域で育まれた文化など地域の多彩な魅力を伝えるとともに、「パリオリンピック・パラリンピック」も視野にサッカーをはじめ地域で盛んなスポーツを中継も含めて発信します。地域の活性化や信頼につながる情報を提供し、視聴者のみなさまの公共的な価値実現を図ります。

福井放送局

- **県民の命を守り地域に役立つ情報を適時・的確に発信し、信頼される放送局を目指します**
大地震や集中豪雨、大雪など近年増加している自然災害の情報を、きめ細かく正確に発信し、情報空間の参照点であり続けます。平日午後6時台のニュース・情報番組や金曜午後7時台の地域放送番組を中心に、北陸地方3局が連携して共通する課題に向き合います。
- **地域の魅力の発信と課題の掘り下げにより県民の「見たい・知りたい」に応えます**
北陸新幹線の県内開業や地元スポーツチームの活躍、大河ドラマ「光る君へ」を機に地域の魅力と盛り上げりを発信して福井県を応援します。また全国最多の原子力発電所が抱える課題や新幹線開業による地元の変化を掘り下げ、NHKならではの情報を届けます。

富山放送局

- **能登半島地震の被災地に寄り添う情報発信を続け、地域に信頼される放送局を目指します**
能登半島地震では富山県内でも大きな被害が発生したため、生活再建に向けた動きや観光業への影響など、被災地に寄り添う情報発信を行います。地震に加え水害、大雪などの災害時にも放送機能を維持し、命と暮らしを守るための情報を発信し続けます。富山県知事選挙(任期満了日・2024年11月8日)についての情報を正確・迅速に県民に伝えるほか、テレビやラジオの公開番組を放送し、視聴者のみなさまとのつながりを深めます。また、放送とともに、ホームページやSNSなどとも連携させ、デジタル発信も一層強化し、幅広い世代に富山の情報を届けます。

- **県民の期待に応え、地域の文化・生活の向上につながる情報を伝えます**

平日午後6時台のニュース・情報番組では、視聴者の目線に立ち、人口減少や気候変動、地域経済など“今、県民が知りたいこと”を、わかりやすい形で伝えます。金曜午後7時台の地域放送番組では、新たな観光の起爆剤として期待される「黒部宇奈月キャニオンルート」開通の話題のほか、伝統文化・歴史・自然など、富山や北陸地方の魅力をさまざまな角度から伝える番組や、地域の人々が直面する課題を深く掘り下げる番組を届けます。また、サッカーJリーグ「カタレ富山」をはじめとする地域のスポーツを、中継やニュース・情報番組で伝え、富山のスポーツを盛り上げます。

津放送局

- **地域の課題に向き合い、視聴者に信頼される公共メディアを目指します**

地域に暮らす人々に寄り添い、生活者の視点で地域の課題を解決する方法を探り、視聴者にとって必要な情報や暮らしに役立つ情報を平日午前11時台の情報番組や午後6時台のニュース・情報番組、ホームページやSNSなどを通して届けます。南海トラフ巨大地震や甚大化する大雨災害への備えなど、正確で信頼される防災・減災情報をニュースやL字型画面、インターネットなどで迅速に提供し、地域の安全・安心に貢献します。

- **より身近な存在として三重県の魅力を発信し、地域の活性化に寄与します**

文化や歴史、自然など、県内の魅力を掘り下げて地域を元気にする番組やコンテンツを広く発信していきます。世界遺産登録20年となる熊野古道や「パリオリンピック・パラリンピック」で活躍が期待される三重県ゆかりのアスリート、地域の明るい話題や多彩な分野で活躍する人々などを積極的に取り上げ、放送を通して三重県がさらに元気になることを目指します。

岐阜放送局

- **地域に親しまれ、必要とされる放送局を目指します**

平日午後6時台のニュース・情報番組では、政治や経済、地域の話題や暮らしに役立つ情報を丁寧に取材し、視聴者が必要とする情報を正確にわかりやすく伝えます。取材者みずからが出演して解説を行うなど、作り手の“顔が見える”放送を心がけ、視聴者とともに作り上げる企画にも取り組み、身近で親しまれる放送局を目指します。公募で決定した番組の公式キャラクターを放送やSNSで活用し、幅広い世代により親しんでもらえるよう努めます。

- **岐阜県の文化を掘り下げ、地域の人々をつなげる情報を発信します**

2024年は岐阜県で「第39回国民文化祭」、「第24回全国障害者芸術・文化祭」が開催されます。積極的に岐阜県に根づいた文化を取り上げ、地域の魅力の発信、再発見に貢献します。また約6万3千人の外国人が暮らす岐阜県。さまざまなルーツを持つ外国人に焦点を当てた情報を発信し、互いの文化や価値観を理解するきっかけとなる放送に取り組みます。